

# 大学等における修学の支援に関する法律による 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

A様式1

年 月 日

武庫川女子大学学長 殿  
武庫川女子短期大学部学長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、武庫川女子大学が機構の保有する私の給付型奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が武庫川女子大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下すべての項目を申請者本人が記入してください。（\*を附した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ		入学年月	年 月 日 入学	
	氏名				
	生年月日	(西暦) 年 月 日 生 ( 歳)			
	現住所	〒 都道府県 市区町村			
	所属学部・学科等		学籍番号		
	学 年	<input checked="" type="checkbox"/> 昼間・夜間・通信の別	<input checked="" type="checkbox"/> 昼 (昼夜開講を含む)	<input type="checkbox"/> 夜	<input type="checkbox"/> 通信
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名)	(期間/月数)	年 月 ~ 年 月 / 月	
	過去に本制度の入学料等減免を受けたことがありますか。	ある ・ ない			
機構の給付型奨学金に関する情報 (いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。)					
※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること					
	<input type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者	【給付奨学金の申込の受付番号 (採用候補者となっていれば登録番号、給付奨学生となっていれば奨学生番号)】			
	<input type="checkbox"/> 在学(在学予約)採用の申込を行った者	【給付奨学金の申込の受付番号 (給付奨学生となっていれば奨学生番号)】			
還付金の受取口座 (学費納入後に減免が認定され、減免相当額の還付を受ける場合に使用します。)					
(□に✓印を付けてください。)					
	<input type="checkbox"/> 機構に登録した給付型奨学金の振込先口座と同一の口座を指定します。その際、本学が機構の保有する私の口座情報の送付を受けることに同意します。				

裏面あり

申請書の作成にあたっての注意事項

- イ 大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付型奨学金により行うこととしております。このため、あらかじめ機構に給付型奨学金の申込みを行ってください。給付型奨学金の申込みがない場合、授業料等減免の認定が遅れる等の原因になります。  
 本学に編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）した学生であって、編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）する前に在学していた学校（大学、短大、高専、専門学校）が2つ以上ある場合、家計急変による申込を行う場合は、学生部学生課奨学金窓口まで申し出てください。  
 なお、給付型奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金に申し込んだ結果、認定を受けることができなかった（給付奨学生として採用されなかった）場合は、同じ期間、授業料等減免の支援についても受けることはできません。
- ロ 給付型奨学金に未申請のため、「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄を記入することができない場合は、直近の給付型奨学金の申請期間内に申請を行い、速やかにその旨を本学に申し出てください。
- ハ 「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄について、予約採用における採用候補者は、採用候補者決定通知の受付番号を記入するとともに、採用候補者決定通知のコピーを必ず添付してください。
- ニ 過去に、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の支援を受けたことがある場合には、当該期間の月数を申告してください。
- ホ 入学年月について、編入学又は転学等により入学した場合は、その年月を記入してください。専攻科に在学している場合は、専攻科に入学した年月を記入してください。
- ヘ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

以下、いずれかに○印を

修学支援新制度における「給付型奨学金」を	申し込む ・ 申し込まない
----------------------	---------------

\*給付型奨学金の申し込みを行わず、授業料減免のみ申請を希望するときは、給付型奨学金にも申し込んだうえで、給付型奨学金の認定後に支援の「停止」を学校の奨学金窓口に出してください。  
 （民間団体や財団、自治体等の支援を受けている方で、給付型奨学金と併給ができない場合が対象です）

現在受給している民間や財団等の奨学金名、大学から支援を受けているものを以下に記入してください。

- ・ \_\_\_\_\_
- ・ \_\_\_\_\_

受付印

※ 学校使用欄

(新) 給付型奨学金申請	有	・	無
別紙 1	有	・	無
別紙 2	有	・	無

# 記入例

大学等における修学の支援に関する法律による  
授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

A様式1

令和2年4月7日

武庫川女子大学学長 殿  
武庫川女子短期大学部学長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、武庫川女子大学が機構の保有する私の給付型奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が武庫川女子大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下すべての項目を申請者本人が記入してください。（\*を附した項目については、該当者のみ記入すること。）

フリガナ	ムコガワ ハナコ		
氏名	武庫川 花子		
入学年月	2020年4月入学		
生年月日	(西暦) 2001年5月15日	日生	(18歳)
〒	663 - 8558	現住所	兵庫県 西宮市 池間町6-46
所原学部・学科等	文学部 日本語日文学科	学籍番号	2012345
学年	1	授業・夜間・通信の別	日登(昼夜開講を含む) □夜 □通信
過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名)	期間(月数)	年 月 ~ 年 月 / 月
過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。	ある ・ <u>ない</u>		
機構の給付型奨学金に関する情報 (いずれかの口に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。)			
※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること			
<input checked="" type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者	9999901-123-00001		
【給付型奨学金の申込の受付番号(採用候補者となれば奨学金番号、予約採用学生となれば貸学生番号)】			
<input type="checkbox"/> 在学(在学予約)採用の申込を行った者			
【給付型奨学金の申込の受付番号(給付型奨学金番号)】			
還付金の受取口座(学費納入後に減免が認定され、減免相当額の還付を受ける場合に使用します。)			
(口)に✓印を付けてください。			
<input checked="" type="checkbox"/> 機構に登録した給付型奨学金の振込先口座と同一の口座を指定します。その際、本学が機構の保有する私の口座情報の送付を受けることに同意します。			

表面あり

入学前に予約申し込みをされ、奨学生採用候補者の方は、この用紙を参考に申請書に記入してください

学生証(M.I.C.)を受け取っていない方は空白でかまいません

「令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知」に記載されている16ケタの番号を記入してください。【進学先提出用】のコピーを用意してください。

## 申請書の作成にあたっての注意事項

- イ 大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付型奨学金により行うこととしております。このため、あらかじめ機構に給付型奨学金の申込みを行ってください。給付型奨学金の申込みがない場合、授業料等減免の認定が遅れる等の原因となります。  
本学に編入学又は転学(若しくは専攻科に入学)した学生であって、編入学又は転学(若しくは専攻科に入学)する前に在学していた学校(大学、短大、高专、専門学校)が2つ以上ある場合、家計急変による申込を行う場合は、学生部学生課奨学金窓口まで申し出てください。  
なお、給付型奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付型奨学金に申し込んだ結果、認定を受けることができなかった(給付型奨学金として採用されなかった)場合は、同じ期間、授業料等減免の支援についても受けることはできません。
- ロ 給付型奨学金に未申請のため、「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄を記入することができない場合は、直近の給付型奨学金の申請期間内に申請を行い、速やかにその旨を本学に申し出てください。
- ハ 「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄について、予約採用における採用候補者は、採用候補者決定通知の受付番号を記入するとともに、採用候補者決定通知のコピーを必ず添付してください。
- ニ 過去に、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の支援を受けたことがある場合には、当該期間の月数を申告してください。
- ホ 入学年月について、編入学又は転学等により入学した場合は、その年月を記入してください。専攻科に在学している場合は、専攻科に入学した年月を記入してください。
- ヘ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

以下、いずれかに○印を

修学支援新制度における「給付型奨学金」を  申し込む  申し込まない

給付型奨学金の申し込みを行わず、授業料減免のみ申請を希望するときは、給付型奨学金にも申し込んだうえで、給付型奨学金の認定後に支援の「停止」を学校の奨学金窓口へ申し出てください。  
(民間団体や財団、自治体等の支援を受けている方で、給付型奨学金と併給ができない場合が対象です)

現在受給している民間や財団等の奨学金名、大学から支援を受けているものを以下に記入してください。

・  
・

受付印

### ※学校使用欄

(新) 給付型奨学金申請	有	無
別紙1	有	無
別紙2	有	無

原則として、本学では「給付型奨学金」と「授業料減免」には両方申し込んでいただきます。民間や財団の奨学金を受給される方は(予定であっても)、一度学生課にご連絡ください。